

患者の皆様へ

2016年4月1日

千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室

現在、婦人科では「摘出女性内性器における異所性子宮内膜様組織の潜在的な存在および分布の検証」に関する研究を行っています。今後の診療に役立てることを目的に、この研究では子宮や卵巣などの内性器を摘出された患者さんの診療情報などを利用して頂きます。この研究で何のために診療情報などが必要なのか、どのように診療情報が使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

『摘出女性内性器における異所性子宮内膜様組織の潜在的な存在および分布の検証』

2. 研究の意義・目的

女性内性器における潜在的異所性子宮内膜様組織の存在部位と特性を明らかにし、その病因や臨床的意義を明かにする。

3. 研究の方法

2009年1月から2013年12月までに、千葉大学医学部附属病院産婦人科において産婦人科疾患の治療を受けられた患者さんのうち、子宮や卵巣などの内性器を治療目的に手術で摘出された患者さんを対象とします。

研究期間：2019年3月まで

研究に用いる情報：カルテ番号、現病歴、検査結果、病理診断、治療方法 等

研究に用いる試料：手術で得られた組織のプレパラート

4. 情報の公表

本研究で得られた結果は学会または論文に公表されることがあります。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じ

ることはありません。

文部科学省、厚生労働省が定める『人を対象とする医学系研究に関する倫理指針』に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関： 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学教室

本件の問い合わせ： 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学教室

植原 貴史

電話番号 043 (226) 2121

研究責任者： 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学教室

教授 生水 真紀夫